

電話回線用避雷器

形式

NRP-TEL-1

電話回線

用途

モデム 電話 ファックスなど

性能

伝送周波数帯域 各種信号	AC 75V ± 20% 16Hz (呼出し) 0.3k ~ 2MHz
放電開始 電圧	線間 DC 375V ~ 565V インパルス電圧
	線接地間 DC 1000V ~ 1500V インパルス電圧
サージ 電流耐量	線接地間 20,000A (8/20μs) 素子耐量
応答時間	4ns
漏れ電流	線間 5μA以下
	線接地間 ゼロ
静電容量 (参考値)	線間 1.5 ~ 10pF
	線接地間 1.5 ~ 10pF
ライン抵抗	なし

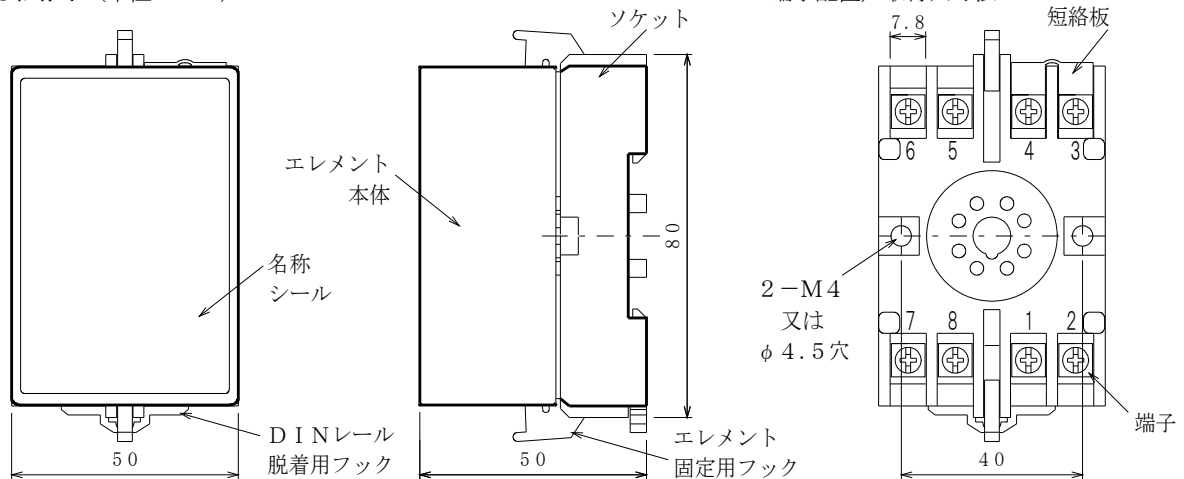
設置仕様

使用温度範囲: -10 ~ +60°C
 使用湿度範囲: 5 ~ 90%RH以下 (結露しないこと)
 取付: 直取付またはDINレール取付 (3.5mm巾)
 寸法: W50 × H80 × D50
 重量: 約220g

ソケット仕様

構造: プラグイン構造
 ハウジング材質: 黒色プラスチック
 ソケット形式: 8PFA (付属品)
 接続方式: M3.5ねじ端子接続 (締付トルク 1.2N・m以下)
 端子ねじ材質: 鉄に三価ホワイト
 短絡板: 端子番号③-④間用 1個付き

外形寸法図 (単位: mm)



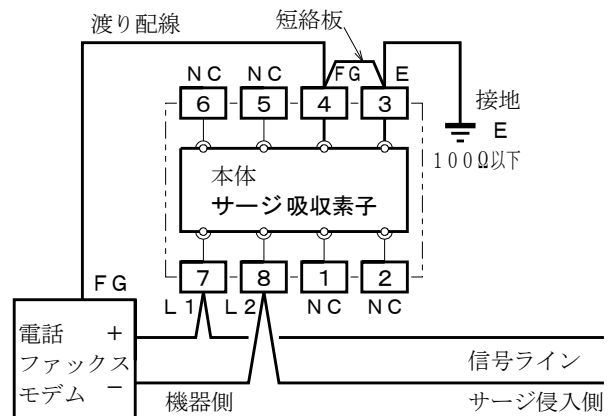
対応規格

JIS C 5381-21 準拠 カテゴリC2, D1

特長

- ・プラグインタイプ
(エレメント部をはずしても信号は途切れません。)
- ・超高速応答時間4ナノ秒 (4×10^{-9} 秒)
- ・自復作用
- ・超低抵抗 (約ゼロΩ)
- ・超高速弁作用 (0.03μs)
- ・極微小静電容量 1.5 ~ 10pF
- ・サージ電流耐量 20,000A以上のモリブデン素子を搭載
- ・無続流ですから、動作時電圧変動に影響を受けやすい精密機器の保護などに最適です。

ブロック図

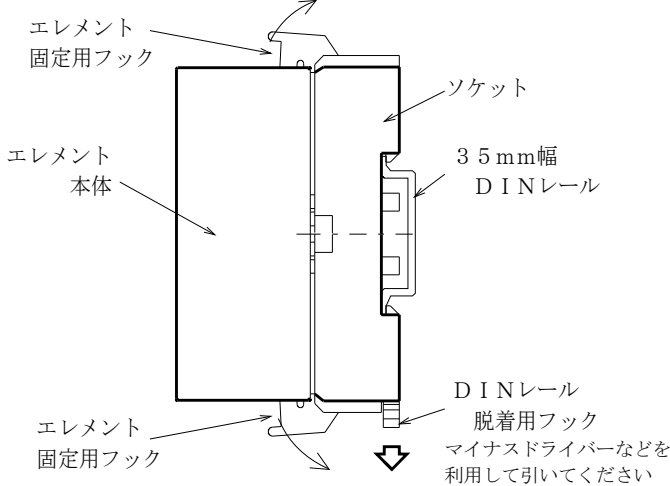


L1, L2: ライン端子 E: 接地端子 (D種接地)
 FG: フレームグラウンド NC: 接続不要

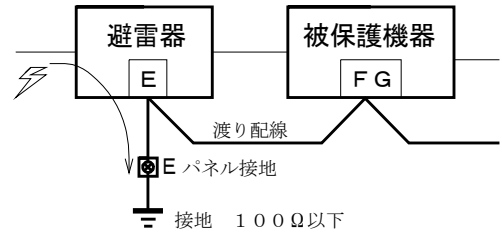
本器は、電話、ファクシミリなどの屋外ケーブルを通過してきた誘導雷サージを吸収し、電気通信機器を保護する、電話回線用モリブデン避雷器です。

■ 取付方法

ソケットはDINレールを使用するか、パネルに直付けすることができます。

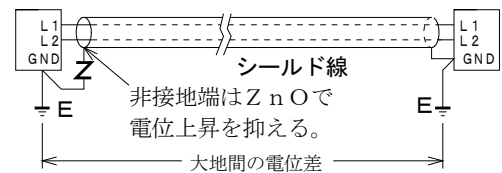


■ 効果的な渡り配線

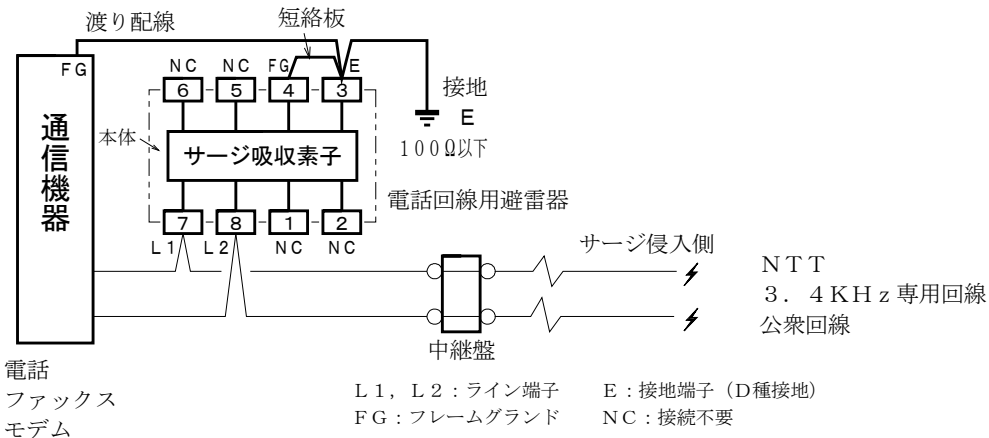


保護したい機器のフレームグラウンド端子を避雷器の端子Eに接続してからパネル接地端子に接続すると被保護機器に誘導雷サージが及ばないようになる。

■ 効果的なシールド端対策



■ 接続方法



■ 使用上の注意事項

- 1) 接地工事はD種接地 (100Ω以下) にて必ずおこなってください。
接地線は2mm²以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。
- 2) 有線などで使用する場合、受送信双方に避雷器を取り付けることをお勧め致します。
- 3) 絶縁抵抗試験時の直流印加に対する保護をおこなっていますが、高い電圧での確認はおこなわないでください。
劣化を招くこととなります。DC125Vレンジ、又はDC250Vレンジで素早くおこなってください。

■ 定期点検の方法

- ・ JIS規格による直流電圧を印加して1mA時の電圧を見る方法は、おこなわないでください。
モリブデン素子の試験は性質上、直流インパルス電圧もしくは交流電圧による方法となります。
- ・ 避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。
- ・ わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。
交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。